

洋酒のプロの視点で行う焼酎品評会



TOKYO
WHISKY & SPIRITS
COMPETITION

TOKYO WHISKY & SPIRITS COMPETITION 2021 — SHOCHU — 焼酎部門



第3回
東京ウイスキー&スピリッツコンペティション【焼酎部門】

主催／東京ウイスキー&スピリッツコンペティション(TWSC)実行委員会
企画・運営・PR／ウイスキー文化研究所、ウイスキーガロア、ウイスキーコニサー協会

<https://tokyowhiskyspiritscompetition.jp>

ご挨拶

東京オリンピックとともに、日本のウイスキーやスピリッツを広く世界に向けて発信したい。その想いでスタートしたのが、「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション(TWSC)」でした。2019年の第1回は洋酒のみでの審査でしたが、2020年はまさにオリンピックの年。ということで第2回「TWSC2020」より、満を持して焼酎部門がスタートしました。洋酒と焼酎の専門家がブラインドで、日本が誇る本格焼酎を評価したらどうなるのか。インバウンドでやってくる世界の人々に日本の焼酎を知ってもらいたい、そんな想いもありました。

予想だになかった新型コロナウイルスの感染拡大でオリンピックは延期となりましたが、TWSCはリモート審査に切り替え、無事1回目の焼酎部門を終了することができました。どんなことがあっても審査を継続する—— コロナを経て、私たち実行委員会が得た強い決意です。日本人のジャッジが評価をするジャパニーズスピリッツを世界に向けて発信する。私たちの願いはそれに尽きるとしています。2021年の第2回TWSC焼酎部門に向けて、ぜひご協力、ご支援を賜ればと願っています。

2020年9月
TWSC実行委員長・ウイスキー文化研究所代表

土屋 守



PROFILE

1954年新潟県佐渡生まれ。学習院大学文学部卒。週刊誌記者を経て1987年に渡英。取材で行ったスコットランドで初めてスコッチのシングルモルトと出会い、スコッチにのめり込む。帰国後はウイスキー評論家として活躍し、98年にはハイランド・ディスティラーズ社より「世界のウイスキーライター5人」の一人に選ばれる。2014年9月から2015年3月に放送されたNHK朝の連続テレビ小説「マッサン」では、ウイスキー考証として監修を務めた。「シングルモルトウイスキー大全」「ブレンデッドウイスキー大全」(小学館)、「竹鶴政孝とウイスキー」(東京書籍)、「ウイスキー完全パイブル」(ナツメ社)、「ビジネス教養としてのウイスキー なぜ今、高級ウイスキーが2億円で売れるのか」(KADOKAWA)など著書多数。隔月刊誌「Whisky Galore」の編集長を務める。

第3回 開催概要

目的

- 国酒である焼酎の、国内外におけるさらなる普及と振興。焼酎の海外進出のサポート。
- 国内外のメディアに向け積極的に発信し、洋酒愛好家も含めた一般消費者に訴求。酒販店、インポーター、バー、飲食店にも直接アプローチすることにより消費拡大を後押しする。
- 質の高い審査(評価)と情報のフィードバックにより、出品企業の顧客ニーズの把握および品質向上等をバックアップする。

審査日時

◆一次審査(リモート審査)

2021年2月下旬～2021年3月中旬

◆二次審査(審査会)

2021年4月上旬、都内にて開催予定

結果発表

2021年5月中旬ごろ

最高金賞・金賞・銀賞・銅賞、特別賞などを発表

授賞式

2021年5月末または6月上旬



出品概要

出品対象

本格焼酎、泡盛

出品エントリー期間

2020年9月23日(水)～2020年12月18日(金)〔締切厳守〕

出品エントリー料

1アイテムにつき2万円(税別)

出品本数

1銘柄につき、2本以上

例) 900mlまたは720mlの場合ー2本
500mlの場合ー3本
300mlの場合ー4本 等

出品申込方法

TWSC公式HP(<https://tokyowhiskyspiritscompetition.jp/>)より、「出品エントリーシート」(Excelファイル)をダウンロードしていただき、そちらに出品アイテムを記入の上、メールにてご提出いただけます。出品エントリーシートの確認と、ご入金の確認をもって出品手続き完了となります。詳細については、別途「出品の手引き」を公式HPよりダウンロードし、ご確認ください。

※詳細については、順次TWSC公式HPにて公開いたします。

審査概要

約150名がリモートで審査を行う一次審査と、約50名を招聘して行う二次審査の2段階審査(ハイブリッド審査)で行います。

一次審査[リモート審査]

- 1)全ての出品アイテムをミニボトルに詰め替え、カテゴリーごとに分類。上限8アイテムを「1フライト」にまとめて各ジャッジ(審査員)に送付。ブラインドテイスティングのため銘柄表記はなし。1アイテムは10名程度のジャッジにより採点。
- 2)ジャッジは1フライトごとに指定されたグラスに注ぎ、定められた順番でブラインドテイスティング。審査は、味や香りを確かめながら①アロマ②フレーバー③総合(バランス・フィニッシュ)の3つの観点から100点満点で評価。
- 3)全てのジャッジから審査シートを回収したのち、最低点を2番目に低い点数に揃える等の調整を行い、平均点を算出。カテゴリーごとに得点を集計し、金賞以上の上位アイテム、銀賞、銅賞などのアイテムを決定(発表は後日)。

二次審査[審査会]

- 1)審査会場に50名(予定)のジャッジを招聘。
- 2)1テーブル8名程度が着席。一次審査で得点が高かったアイテム(金賞以上)を審査対象とし、再度ブラインドテイスティング。
- 3)全ての得点が出揃った後、集計。テーブルごとに審査員がディスカッションを行う。

ベスト・オブ・ザ・ベスト

審査会后、特別審査チームを編成。最高金賞、金賞に選ばれたアイテムの中から、No.1に輝く「Best of the Best」のアイテムを選出。審査方法は一次審査と同様、ブラインドテイスティングによるリモート審査。



賞について

審査員の採点をもとに、最高金賞、金賞、銀賞、銅賞などを決定。



金賞、銀賞、銅賞は審査で一定以上の点数を獲得したアイテムに与えられます。

「洋酒のプロ」の目線で

焼酎の新たな魅力を発信、消費拡大を応援

- 審査コメントや審査員同士のディスカッション内容を該当出品者にフィードバック。
- 全受賞ボトルを網羅した『公式ガイドブック』を発行。酒販店や飲食店に配布し、消費者の購買意欲を喚起。
- 公式HPにて、定期的に審査員や造り手のインタビュー等を掲載。SNS等でもTWSCを盛り上げる情報を発信。
- 入賞された企業には酒販店向け販促ツール等を提供。知名度アップを応援。
- 審査会、授賞式を公開。一般ゲストやメディアを招待予定。オープンでクリアな審査会を目指す。

TWSC2020 公式ガイドブック【焼酎部門】

- 判型: A4判(オールカラー)
- 頁数: 全68ページ
- 価格: 800円(税別)
- 発行: ウイスキー文化研究所

出品された方には
TWSC2021公式ガイドブック(焼酎部門)
を無料でお送りいたします。
(2021年夏発行予定)



審査員

バーオーナー、バーテンダー、酒類製造業(メーカー)、酒類販売業(酒販店)、酒類輸入業(インポーター)、ウイスキーコニサー資格保有者(マスター・オブ・ウイスキー、ウイスキーレクチャー)、ウイスキーガロアテイスター、食品関係の報道関係者、焼酎、飲料関係ジャーナリスト、焼酎の協会関係者などより選出した、のべ150人(予定)

実行委員長

ウイスキー評論家／ウイスキー文化研究所代表／雑誌「ウイスキーガロア」編集長

土屋 守

実行委員

興水 精一／早川 健／渋谷 寛／中居 靖行／林 生馬／海老沢 忍／糸永 正之／友田 晶子／本間 るみ子／能勢 剛／平田 早苗／原田 邦博／白根 全／リアム・マクナルティ

後援

日本テキーラ協会／日本ラム協会／日本ウォッカ協会／日本洋酒輸入協会／日本ビスコ協会／一般社団法人 日本のSAKEとWINEを愛する女性の会／一般社団法人 日本ホテルバーメンス協会／NPO法人 チーズプロフェッショナル協会／アメリカ合衆国大使館 農産物貿易事務所／在日カナダ大使館／駐日アルメニア共和国大使館 (2020年9月現在)

公式HP

<https://tokyowhiskyspiritscompetition.jp/> TWSC

お問い合わせ先

ウイスキー文化研究所(TWSC担当)

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-23-6 長谷部第10ビル 2階
TEL:03-6277-4103 FAX:03-3445-6229
MAIL:twsc@scotchclub.org

